

私立高校入試の健闘を祈る

いよいよ、私立高校入試です。これまでの勉強の成果が発揮できるようにがんばって下さい。

健闘を期待しています。

◇ 答案作成 ひとこと アドバイス ◇

★できる問題から、やるべし！

できる問題をやり残さないことが重要。問題を斜め読みしたあと、得意な問題からやりましょう。

また、すぐにできる問題（例：漢字の書き取り、英単語のアクセントの問題など）を先にやっておくと、時間切れになっても安心です。

★長文問題は、問いを先に読むべし！

国語や英語の長文問題、社会の資料から考える問題などは、問いを先に読んで、何を問われているかを理解してから、長文や資料を読んだ方が、効率的に答案作成ができます。

★受験番号・名前を一番に書くべし！

試験が終わってから、「受験番号と名前を書いたかな？」と不安になるもの、一度気になると次の科目に影響も出かねません。答案用紙をもらって「始め」の合図が出たら、まず、受験番号と名前を記入しよう。

★服装・姿勢をきちんとするべし！

受験生は、試験場では「まな板の鯉」。監督官は、受験生の普段の生活を見抜くプロ。何気ない細かいしぐさから、受験生の普段の生活面をチェックしています。

★ケアレスミスに注意すべし！

よく記号で答える問題を語句で答えて、全問×になっているのを見かけます。どういふ答を書くのかをしっかりと読みましょう。字があいまいで×になることもあります。例えば、カタカナのアとイは、あいまいに書くともちろん読め、そんな時「疑わしきは×」になります。わかっているのに×になるという失敗をなくすために、時間ギリギリまでミスがないか、見直してください。

★自分が難しい問題は、他の受験生も難しい！

難しい問題ができないと、気持ちがあせり、気分が落ちつかないものです。結局、自分の実力を出し切れなくて終わってしまうことがあります。

できない問題があっても、あせるのは禁物。これまでの努力を信じて、『この問題は、100点を取らせないための問題だ。他の受験生もできない』と考えましょう。他校の受験生は本当に賢そうに見えるものです。



試験会場に、上靴（あるいは体育館シューズ）が必要な受験者は、試験前日に持って帰ることを忘れないで下さい。
また、試験が終わった翌日には、上靴を学校に持ってくることも忘れないで下さい。



私立入試の発表について

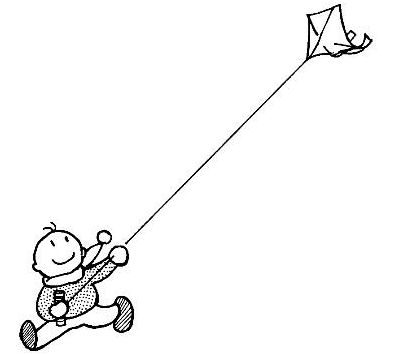
私立高校の入試結果は、11日～14日にかけて発表されます。悲喜こもごも、発表に小躍りする人もいれば、「やっぱりだめだったか」と、悲しみを味わわれる人もいることでしょう。長い人生の節目節目に、こういう体験をすることがあります。しかし、落ちたからといって人生に落伍したわけではありません。この結果が次の進路へのバネになったりもします。元

気を盛り返し、次にチャレンジしていきましょう。

合格発表には、「自宅に郵送される」「決められた日時に高校で掲示される」「WEBで発表」などがあります。要項を確認しておいて下さい。

専願の場合、決められた日時に登校し、手続きをしないと合格が取り消されることもありますので、十分に注意して下さい。自分のことは自分の責任で行って下さい。

合否が分かり次第、必ず担任の先生に報告して下さい。合格の場合、連絡は翌朝登校後で結構です。不合格の場合は、すぐに担任の先生に連絡をとり、その後のことについて相談してください。また、転科合格（まわし合格）など自分の第1希望でない合格だった、あるいは補欠合格や再面接など、他の特別な条件がある場合も担任の先生に連絡をして下さい。



私立入試の合格者へ

合格通知は入学許可書ではありません。入学手続きをしなければ、「入学意志なし」と判断されます。高校側が設定する期日に入学手続きを済ませて下さい。

私立専願者は、合格者集合・入学手続き・制服採寸などの予定があります。よく確認しておいて下さい。特に、合格者への連絡事項は中学校には連絡がありません、保護者と一緒に確認して、事前に担任の先生に連絡してください。（公欠扱いとなります）

私立併願者の入学手続きについては、入試要項や合格書類に書かれています。よく読んでおいて下さい。一般的には**公立高校の合格発表日（3月17日）**になっています。

合格した人、自分の力だけで合格したわけではありません。家族や担任をはじめ、多くの方たちの支えでここまで来られたという感謝の気持ちが大切です。これからもそのような気持ちを忘れずに、謙虚に生きていってほしいと思います。

特に、私立専願で合格して進学先が決定した人は、喜びに浸ることでしょうが、4月からのことも考え、残り少ない中学校生活を大切にしてほしいと思います。

そして、まだ、公立入試を控えている人が大勢います。自分の進路先が決定したからといって、浮かれずに、まわりのことを考え、慎重に行動してほしいと思います。



受験前日と受験当日の心得

枚方市立長尾西中学校(2022. 2. 9)

《入試前日の心得》

- ① 試験場までの道順をもう一度確かめておく。大雪など不慮の場合にも備え、別の乗り物で行く場合の方法・所要時間・費用も確かめておく。
- ② 携行品一覧表に沿って、必要品がそろっているかどうか確認する。
- ③ 前夜は特別な学習をせず、不安な人は要点に目を通す程度にし、早めに床に入ろう。床に入ったら運を天に任せて、ぐっすり眠ろう。

《試験当日》

※早起きをする

- ・人間の頭脳は、起床後2～3時間がフル回転。早起きをすること。
- ・起床して軽く体操。「全力でがんばるぞ」の一声で、勇気百倍。

(もし、朝、熱がでたりして体調が悪くなく別室での受験を希望する場合は長尾西中に電話をして下さい。また、試験中に気分が悪くなったときは、高校の先生に申し出て、高校の指示に従ってください。

※持ち物の確認

- ・受験票(汚したり、折ったりしない)、シャーペン、消しゴム、筆箱、定規、コンパス、その他受験校が指定するもの。高校からプリントも忘れずに持っていくこと。
- ・上履き、カバン、生徒手帳、弁当(午後も入試のある高校を受験する生徒)・水筒
- ・時計(計算機能のついているのはダメ)、交通費(万一の時に備え余分に用意)
- ・ハンカチ、ティッシュ、学習書、参考書
- ・服装(ブレザーのボタンは全部ついてますか)、靴、カバン等点検する。

※防寒着については中学生らしいと判断されるもの(もう面接が始まっている)

***スマホ・携帯の持ち込みは不正行為です(絶対に持っていかない)。**

※さあ、元気に出発

- ・余裕を持って、開始30分前には着くように出発する。
- ・電車が満員で降りられない時もある。降りる前には早めに出入口に移動しておく。(満員のとき、「降ります」と言えば、通路を開けてもらえると思います。)
- ・友達と待ち合わせをして行く場合、もし友達が遅れても、待たずに先に行くよう約束しておくこと。あらかじめ約束した時刻に出発です。

※試験開始前

- ・貼り出されている掲示物をしっかり読む。「全員集合」か「各自教室に入る」のかを確かめる。
- ・自分の入る教室や席・トイレなども確認する。

※試験当日(10日)の事故と対策

- ・遅刻、事故など、何か受験会場に行けない事情や困ったことがおきた場合
- ・コロナやインフルエンザへの対応は、高校からもらったプリントの指示に従う
- ・いずれにせよ、必ず中学校に電話をすること。中学校から高校に連絡します。

6時40分頃から長尾西中に先生が待機しています

⇒電話 050-7102-9270 または 072-855-6755

※11日は8時頃から先生が学校に待機しています。

- ・万一遅刻した場合、あきらめて帰らず、受験校に行き、すぐ受験校の先生に申し出る。

- ・受験票を忘れた場合も同様。念のために受験番号を生徒手帳に控えておく。
- ・急病の場合、無理せずに申し出ておき、必要なら手当を受ける。

※試験

- ・席に着いたら、受験票を置き、静かに心を落ち着ける。周囲の生徒に気を取られないこと。
- ・問題が配られたら、枚数・解答用紙を確認。始まったら、まず、受験番号・氏名を記入。
- ・全部にざっと目を通し、なるべくやさしそうな問題から始める。
- ・問題をよく読み、解答は記号か語句か、解答欄を間違えていないか、よく確認してケアレスミスは絶対なくそう。テスト終了の合図ですぐに書くのをやめる。
- ・試験場では監督の先生の指示に従い、不正な行為と誤解されないように注意しよう。
- ・「できたから」「わからないから」と、机に伏せて寝てはいけません。最後までがんばっている姿を見せて下さい。

※休憩時間

- ・前の時間のテスト結果を気にせず、トイレに行ったり、学習書を見たり、次の試験に備える(トイレは必ずテスト前に済ませておくこと)。
- ・休憩時間、同じ学校どうしてワイワイ騒ぐのは禁物、すでに面接は始まっている。

※テスト終了後

- ・次の日も受験(面接)がある人は、その指示を必ず確認しておくこと。
- ・帰宅途中、寄り道をしたり買い食いをしたりしない。家に帰るまで気を抜かないこと。中学校には寄らない。

点検表(高校によって異なります。要項・受験票など確認)

確認事項	点検	確認事項	点検	確認事項	点検	確認事項	点検
受験票		定規		上履き		交通費	
鉛筆 ・シャーペン		コンパス		学習書		ハンカチ	
鉛筆削り ・シャー芯		筆箱		時計		ティッシュ	
消しゴム		生徒手帳		弁当 ・水筒			

※合否発表について

- ①合格 → 翌日、学校に登校したときに、担任に報告して下さい。
第1希望のコースに合格しなかった場合は、合格したコースを必ず報告
- ②不合格(私学1.5次を受けない) → 必ず学校に連絡
次の受験に向けて頑張るための、心の整理をして下さい。
- ③不合格(私学1.5次を受験) → すぐに学校に来る
担任と進路相談。受験校を決定し、出願準備。

※合否は心配ですが、学校を休んで結果が郵送されるのを待つのは×。

早く知りたい場合は、保護者に結果をみてもらい学校に連絡をしてもらう。